

IoTによって生産性向上、付加価値創出、新ビジネス創出を目指す

サービス産業分科会

を設立します

茨城県ではサービス産業の発展のために、サービス産業分科会を設立いたします。

この分科会は、生産性向上や付加価値創出や新ビジネス創出といった事業の発展向上を目指すサービス事業者のグループと、その実現のための高度なIT・IoT技術を保有するIT事業者で構成するグループ型の分科会です。

サービス事業者の対象は、小売業、飲食業やホテル業などの接客業、介護業などに加え、製造業のような従来のモノづくり企業がお客様や市場に対してサービス化を目指す企業も含まれます。

IoTを活用して生産性向上、付加価値創出、新ビジネス創出によるサービス事業の発展を目指す方、そして高度なIoT・ITを保有するIT技術者の方はぜひご参加ください。

分科会のイメージ

サービス事業者(ニーズ)



生産性向上

付加価値創出

人材不足対応

新ビジネス創出

事業化

IT事業者(保有技術)

画像解析

機械学習

自動認識

AI・解析

人形ロボット

クラウド活用

ビッグデータ



適用例



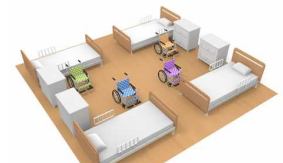
無人レジ
(小売店)



案内ロボット
(接客業)



観光案内
(観光業)



徘徊監視
(介護業)

「企画・立案」

→

「試作・実証」

→

「事業化」

<お申し込みに関するお問い合わせ先>

茨城県工業技術センター 技術基盤部門 担当：磯，平間

TEL：029-293-7212 / FAX：029-293-8029

E-mail：iot-sbs@kougise.pref.ibaraki.jp

※申請様式及び詳細は裏面をご覧ください

「サービス産業分科会」とは

■分科会会員の対象

- IoT等を活用し、生産性向上や付加価値創出や新ビジネス創出を検討されているサービス企業※
- IoTに関連する技術を保有し、サービス産業に対する新ビジネス創出を検討しているIT企業

※対象となるサービス企業の例

- ・小売、卸売業
- ・情報通信業
- ・飲食サービス
- ・運輸業
- ・宿泊業
- ・製造業
- ・医療・福祉業
- ・その他生活関連

■分科会趣旨

サービス産業においてIoT等を活用した新たなビジネスやサービス創出のための企画や実証等に取り組む

■活動内容

分科会会員に対して以下の内容で

- ①事例紹介セミナー
- ②IoT技術に関する情報提供
- ③グループ意見交換会
- ④事業の企画・立案と実証・試作

スケジュール(予定)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
セミナー・事例紹介				<input type="checkbox"/>	セミナー開催	<input type="checkbox"/>						
企業公募・グループ結成				ニーズ調査～企業募集				<input type="checkbox"/>	グループ形成			
グループワーキング								意見交換・企画立案、実証試作				

【参加のメリット】

- サービス事業者の場合：新ビジネス創出に向けたヒント、全体的計画立案、実現手段計画、実証試作の機会が得られる
- IT事業者の場合：保有技術(ツールやパッケージ含)の展開計画や具体的展開先新技術やツールなどの開発のヒントが得られる
- IoT等を実際に導入するための試作や実証実験を県がサポートします

「サービス産業分科会」参加申込書

☆FAXまたはE-mailでお申し込みください

氏名		企業名	
部署名		役職	
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
業種			
得意技術	(IT事業者のみ)		

☆ご記入いただきました個人情報適切に管理し本事業の目的以外には使用いたしません